

# もうすぐ市長選

## # 子育て政策聞いてみた

### 候補者政策アンケート

市長選挙に際し、待機児童解をはじめとする子育て政策について、ご意見をお聞かせください。

いただいたご回答は、

- 1) 「回答全文」
- 2) 「候補者回答一覧まとめ」

\* 各項目に目安文字数を記載しています。各回答文頭から目安文字数分を抜粋し、まとめを作成いたします。

\*\* 目安文字数を越える場合は別紙で回答全文を掲載します。

を、当会ウェブサイト (hoikuen-hairitai.com) および SNS (Twitter, Facebook) に掲載し、子育て世代に届けさせていただきます。

平成 30 年 6 月 26 日  
みらい子育て全国ネットワーク  
希望するみんなが保育園に入れる社会をめざす会

候補者名：

ご本人のご署名いただけますと幸いです。

〔 熱川有祐 〕

## 1. 待機児童について

調布市ではH29年4月時点の待機児童数が312名と市から発表されています。しかし、認可外保育施設を利用する人が178名、特定園のみ希望している人41名は、この312名の中に含まれておらず、さらに認可保育園の申込み自体を諦めている保護者も相当数いると言われており、待機児童には未だ多くの課題が残されていると考えられますが、待機児童についてのお考えや、市の待機児童対策についての評価をお聞かせください。（目安文字数：150～200文字程度）

待機児童の問題は、多くの課題を残していると思います。一時は保育園と幼稚園の連携も国の政策で取り沙汰されましたが、思ったより進んでおりません。幼稚園では園児の取り合いをしている現状もあります。現実的な連携が必要な時期と考えます。

## 2. 母子健康手帳交付時等の保育ニーズ調査について

潜在ニーズも含めて住民の保育需要をより正確に把握するため、母子健康手帳交付時や出生届提出時に保育ニーズを調査する取り組みが考えられます。実際に母子健康手帳交付時の調査を東京都の豊島区は始めています。この保育ニーズ調査についてのお考えをお聞かせください。（目安文字数：100文字程度）

保育ニーズ調査は必要と考えます。ただし、母子手帳交付時は、まだ未確定要素も大きく、母親も不安が大きい時期なので、強制的にではなく、アンケートに協力してもらう形式で行えば良いと考えます。特定妊婦が増えている現状からも、社会全体でフォローできる環境作りが、必要です。

## 3. 保育施設の不足について

待機児童問題は保育施設の不足が大きな原因の一つですが、今後保育施設を増やすためにどのような施策を講じていくことを検討していますか。またその優先順位についても考えをお聞かせください。（目安文字数：150～200文字程度）

認可保育園は確かに不足しておりますが、認可外保育施設では、人数が定数に達していないところもみられます。現在の認可外保育施設の、費用も含め利用しにくい部分を改善していくことと、在宅子育て支援を充実させることで、全体像を見据えたいと考えております。

## 4. 保育士の処遇改善、および業務の負担軽減について

保育士は他業種に比べ給与水準が低く、また日々の業務負荷が高いといったことから、資格を保有していながら保育士として働いていない潜在保育士が多く存在しており、各自治体／保育園では保育士の奪い合いといった状況になっています。

4-1. 保育の質と保育士の確保のために、保育士の処遇（給与や手当など）を改善することについて、考えをお聞かせください。また給与の引き上げを取り組みとして検討される場合は、どの水準まで引き上げるのが適切だとお考えですか。その場合は財源確保についてもお聞かせください。（目安文字数：150～200文字程度）

幸いなことに、国や都でも保育士の賃金改善に取り組んでおります。キャリアアップ補助金等の事業を積極的に活用して、保育士の確保および定着を目指し、保育の質を落とさぬようにしたいと考えております。

4-2. 使用済みのオムツ持ち帰り問題では、衛生面での問題に加え、保育士がオムツの仕分けをする負担があると言われております。豊島区、文京区、三鷹市では今年の4月から埼玉県越谷市では2018年度中に使用済みおむつの持ち帰りをやめ認可保育園で処理する方針としています。使用済みオムツ持ち帰り問題について、考えに近いものはどれですか。

園で処理した方が良い

保護者が持ち帰った方が良い

わからない

4-3. 4-2の回答について具体的な考えをお聞かせください。

（目安文字数：40～80文字程度）

保護者の負担を考えると、園でまとめて処理する方が、より現実的だと思います。

4-4. 保育士の労働環境改善について、その他市として取り組みたいことがありましたらお聞かせください。（目安文字数：80～100文字程度）

公立保育園の保育士さんには身分保障がありますが、私立保育園の保育士さんは、厳しい現状ときいております。その格差が少しでも解消するよう取り組みたいと考えます。

## 5. 保育園に関する規制緩和について

国が待機児童対策のために、地方自治体が保育の質を確保するために自主的に設けている規制を緩和し国の基準にあわせるように求めています。例えば、国基準は、1人の保育士がみる子どもの人数を「1歳児で6人に1人」などとしており、独自基準を持つ自治体にこの基準まで引き下げるように要請し、ほとんどの自治体が要請を受け入れなかったという事例があります。国が要請する規制緩和について具体的な考えをお聞かせください。

(目安文字数：80～100文字程度)

国の基準に合わせることを、他の自治体でも拒否したことからわかるように、不安要素があります。保育の質の低下というリスクを考えると、多くの方面からの検討が必要だと思います。

## 6. 未就園児家庭の支援について

特定の保育所を希望していたため潜在的な待機児童になってしまった家庭や育休中など未就園児を家庭で保育している世帯向けの支援が必要だという声があります。未就園児を家庭で保育する世帯への支援について考えをお聞かせください。

(目安文字数：100～150文字程度)

2歳児までの在宅子育てに支援金を給付するという公約を掲げている通り、在宅子育て支援は必要と考えます。子育て支援センターでの相談事業、児童館の子育て広場やファミリーサポートセンターと、様々な取り組みはされているので、それを継続しつつ、更に子どもを育てやすい環境にしていかなければならないと考えております。

## 7. 幼児教育無償化について

7-1. 現政権が2017年12月8日に閣議決定した2兆円規模の政策パッケージの中に幼児教育・保育の無償化(約8000億円)が盛り込まれました。この幼児教育・保育の無償化についてあなたの考えに近いものはどれですか？

- 無償化すべき
- 無償化よりも全入化
- 無償化に反対
- その他

7-2. 7-1の回答について具体的に考えをお聞かせください。

(目安文字数：100～150文字程度)

子どもの成長に必要な費用は、基本的に無償にすることが良いと考えます。これからの社会を担っていく子どもたちが、すこやかに育つためにも、必要な施策と考えます。子どもは宝です。

## 8. 幼保一元化・保育園の選択的義務教育化について

幼保一元化は少子化の進行、育児サービスの多様化に伴って生じている幼稚園と保育園の抱える問題点を解決するべく、幼稚園と保育園の一元化を図ろうとする政策であり、2006年には「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」が制定され、幼保一体化施設として認定こども園制度が開始されました。静岡市では2015年から市立の保育園・幼稚園をすべて認定こども園に移行させるなど独自の取り組みをしています。また幼児教育の早期化が欧州を中心に海外でも注目されており、ハンガリーでは3歳からの義務教育を開始、フランスでも3歳からの義務教育化を検討しています。日本では社会学者の古市憲寿氏が「保育園義務教育化」を出版し、橋下徹前大阪市長と議論するなど話題となりました。このような子育て政策に関する抜本的な見直しについて、考えをお聞かせください。(目安文字数：100～150文字程度)

幼保一元化は、管轄省庁が違うせいか、なかなか進んでいません。待機児童が増えている一方で、幼稚園では、児童の取り合いをしているところもあります。幼保一元化に取り組む時期に来ていると考えます。今の世相を鑑みると、幼児教育の大切さを痛感する次第で、これから力を入れていきたいと考えております。

## 9. 市立保育園の民間委託について

待機児童対策の一環で、私立保育園の受け入れ枠の拡大、預かり保育の拡大を実施していますが、今後市立保育園を民間へ委託していくという方向性の有無や、その他市立保育園の民間委託についての考えをお聞かせください。

(目安文字数：80～100文字程度)

民間委託のメリットも活かし、保育士の労働条件を落とすことなく、委託できるようなら、その方向も検討するべきだと考えます。

ご回答ありがとうございました。